2019年度 事業計画

特定非営利活動法人 道普請人

(自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)

事業名	事業内容	事業実施予定 期間	実施予定場所	従事者の予定 人数	受益対象者の範囲および人数	支出 (千円) 見込み額
ケニア	a) マサイの人々のくらしと環境との調和に向けた子供たち	2019/4-2019/12	ケニア、ナクル郡	3名	活動実施地域の	a) 2,569
農民組織の持続的な	への環境教育と天然林保全 (トヨタ環境18/19)			(木村、岩村、	周辺農村部住	
活性化と,若者雇用促	b) ニェリ郡ケニア山周辺の道直し/環境保全等(公益信託	2019/4-2020/3	ニェリ郡	福林)	民、約1,000人	b) 1,940
進に向けた「土のう工	経団連自然保護基金)					
法」を用いた農道整備	c) キツイ:半乾燥地の女性グループが行う次世代に繋が	2019/4-2019/6	キツイ郡			c) 530
事業、住民参加での環	る緑の環境づくり (緑の募金 国際緑化推進センター)					
境保全活動	d) メル郡:メル郡都市部での若者を起用した道直しと雇	2020/1-2020/3	メル郡			d) 1,000
	用創出事業					
モーリタニア	a) 若者の持続的な雇用創出に向けた, 土のう工法を含む道	2020/1-2020/3	モーリタニア	3名	研修受講若者	a) 800
若者雇用促進に向け	路維持管理手法の研修(ILO,国際労働機構)			(木村、岩村、	と,道路沿線住	
た「土のう工法」を用				福林)	民、約500人	
いた農道整備事業						
ルワンダ	a) 若者の持続的な雇用創出に向けた現地資材を活用した労	2019/4-2020/3	北部州ルリンド	3名	研修受講若者	a) 30,000
若者雇用促進に向け	働集約型未舗装道路整備 事業(第2,3年次)		郡、ガケンケ郡、	(木村、岩村、	と,道路沿線住	
た「土のう工法」を用	(外務省日本NGO連携無償資金協力(N連))		西部州、ニャマシ	中島、仲亀)	民、約2,000人	
いた農道整備事業			ェケ郡、ルシジ郡			
ブルキナファソ	a) 農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を	2020/1-2020/3	シデラドゥグ市、	4名(木村、森	活動実施地域の	a) 1,000
住民参加型農道整備	用いた農道改築事業(N連第4年次)		ウラテンガ村、タ	重、田川、福林)	周辺農村部住	
手法の技術移転	b) ブルキナファソ西部における住民参加型地方道路整備事	2019/4-2020/3	ボクリ村		民、約2,000人	b) 5,000
	業(日本国際協力財団)					

事業名	事業内容	事業実施予定	実施予定場所	従事者の予定	受益対象者の範	支出 (千円)
尹未石	争未り分	期間	天旭 广 足 場 別	人数	囲および人数	見込み額
ウガンダ	a) 若者の持続的な雇用創出に向けた現地資材を活用した労	2019/4-2020/3	カンパラ市、ワキ	3名	研修受講若者	a) 30,000
若者雇用促進に向け	働集約型未舗装道路整備 事業 (第1,2年次)		ソ県、ブッシ島	(木村、岩村、	と,道路沿線住	
た「土のう工法」を用	(外務省日本NGO連携無償資金協力(N連))			福林)	民、約500人	
いた農道整備事業	b) ビクトリア湖ブッシ島での安全な水へのアクセス向上計					b) 3,200
	画(TOTO水環境基金)					
ミャンマー	a) 現地NGOと連携したコミュニティ道路整備(外務省日本	2019/4-2020/2	カレン州、シャン	6名	事業対象地域農	a) 21,707
生活道路整備を通し	NGO連携無償資金協力 VI)		州、エーヤワディ	(木村、斎藤、	村部住民、約	
たコミュニティ活性			ー管区,マグエ地	田中、田川、福	3,500人	
化			域、ネピドー	林)		
新規事業地開拓	農道問題を抱える開発途上国での、新事業開始に向けた活	2019/4-	アフリカ諸国	2名	新事業地の周辺	600
	動	2020/3		(木村、福林)	住民や道路管理	
					者など不特定多	
					数	
国内	各展示、講演会での広報活動、広告掲載、ホームページの	随時	日本、各国	4名	日本、開発途上	300
広報活動	更新			(木村、岸田、	国住民、不特定	
				福林)	対数	
その他						1,330
合計			•			99,976